

令和6年度第2回亀有地域観光拠点施設地域検討会全体会 議事録

日 時：令和6年10月2日（水）午後6時30分～午後8時00分

会 場：亀有地区センター ホール

出席委員：26名出席、9名欠席

出席者：赤松委員、五十嵐委員、小河原委員、唐松委員、小口委員、小室会長、佐々木委員、佐藤（修）委員、佐藤（尚）委員、真田委員、佐野委員、柴沼委員、島田副会長、筒井委員、鳥山（郁）委員、鳥山（太）委員、長谷部委員、花島委員、羽根田委員、平岡委員、廣田委員、福岡委員、藤野委員、松原委員、鞠子委員、吉田副会長
（五十音順）26名出席

事務局：中島観光課長、中村観光担当係長、武田、松谷、三上、（株）芝ワーク（デジタルスタンプラリー業務受注者）

議 題：○協議事項

- （1）デジタルスタンプラリーについて
- （2）プレイベント及び開館記念イベントについて
- （3）来年度実施事項について

○報告事項

- （1）記念館グッズについて
- （2）グッズ開発支援について
- （3）こち亀記念館公式 SNS の運用について
- （4）地域情報の整理について
- （5）サイン整備について

<配布資料>

- 【資料 1】 デジタルスタンプラリー企画書
- 【資料 2】 プレイベント及び開館記念イベント企画書
- 【資料 3】 来年度実施事項について
- 【資料 4】 こち亀記念館グッズについて
- 【資料 5】 こち亀商品開発支援について
- 【資料 6】 こち亀記念館公式 SNS の運用について
- 【資料 7】 地域情報の整理について
- 【資料 8】 施設誘導サイン企画書
- 【資料 9】 ご意見シート
- 【参考資料】 亀有地域観光拠点施設地域検討会委員名簿
- 【参考資料】 亀有地域観光拠点施設ワーキンググループ委員名簿

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

<協議事項>

(1) デジタルスタンプラリーについて【資料1】

意見要旨

(スタート時期について)

- ・両津の誕生日は一般的に知れ渡っていないため、開始時期は開館日にあわせて良いのでは。オープンまでの期間で実施する特別な理由があれば別だが。
- ・不測の事態や運用を考えるとオープンより前に開始したほうが良いと思うが、集客数やタイミングを考えると検討が必要と感じる。
- ・オープン日次第。下旬オープンの場合月初スタートは早すぎると思うが、中旬オープンの場合はそれでも良いと感じる。やはり、スタートからオープンが3週間となると間が空いてしまうと感じる。
- ・オープン前から徐々に盛り上げてオープン日に最大とするのか、オープン日のみ盛り上げるのかをはっきりした方が良い。

(ストーリーについて)

- ・こち亀はキャラクターが多く、自由度も高い。中川や麗子と絡むストーリーとしつつ、たまに昔のキャラを出していくと面白い。

質疑応答要旨

- ・スポット候補である誘導サインは3月1日頃にはできているのか。
⇒(事務局回答) 工程上は2月末には完成している予定。
- ・商店街では2月末から新たなフラッグで装飾しようとしている。「地域商店との連携」というのは、これ以外の催しを取り入れるということか。その場合、ある程度予算が必要となる。
⇒(事務局回答) デジタルスタンプラリーは区が商店街に人を流す目的で実施するもので、来年度も続けていく。そのため、リリースのタイミングで特別なことを実施いただくことは想定していない。
- ⇒商店街独自での催しに関しては、商工振興課の来年度予算が前提となる。
- ⇒(事務局回答) 商工振興課に意見を共有する。
- ・スタンプラリーのスタートはどこから入るのか。
⇒(事務局回答) チラシやパンフレットに案内を載せる想定。
- ⇒亀有に来ないといけないということか。
⇒(事務局回答) チラシやパンフレットがあればスタート自体はどこでもできるが、

スタンプの取得は亀有でないとできない。亀有に来てスポットに行き、位置情報の取得とあわせてQRをよむとスタンプを押すことができる。

・スタンプをweb上に残しておくことはできるのか。

⇒（事業者回答）期間ごとに台紙が変わるイメージ。そのため、スクリーンショットなどを活用し、自身の端末にデータとして残す形となる。

（2）プレイベント及び開館記念イベントについて【資料2】

意見要旨

・宮前通りについて、記念館に関係するイベントだけでなく、町会などでも今後活用していけると良い。

質疑応答要旨

・仮装イベントについて、そっくりさんコンテストのレベルではないということか。

⇒（事務局回答）今回はそこまで考えていない。今後のアイデアとして検討する。

・モチーフだけだと弱くないか。コスプレのプロやセミプロが来る形も最近多い。この場合、更衣室の用意が必要となるが。

⇒（事務局回答）著作権元との協議などにより、今回は簡単なモチーフとさせていただいた。将来的には考えていきたい。また、そういった場合は地区センターなどの公共施設を活用することで対応したい。

・大道芸はプロを呼ぶのか。

⇒（事務局回答）亀有に根差した方を想定している。そのほか、地域サークルや子供たちの発表なども考えている。

⇒亀有公園の近くに有名なダンス教室がある。そういったところも声を掛けると良いのでは。

・人が溢れることが予想されるが、対策はどのようにするのか。歩行者とイベント参加者の動線を明確に分けたらどうか。また、トイレはどのようにするのか。記念館に入れるのか。

⇒（事務局回答）警備員を配置する予定。動線を分けることも検討する。また、面的に盛り上げる意味も含めて、別会場の設定なども検討する。なお、この時期記念館には入ることができない。そのためトイレについては仮設が考えられるが、課題として持ち帰らせていただきたい。

⇒キッチンカーを真ん中に配置しても良いのでは。

・仮装イベントと地域回遊（来場者への特典）をあわせて実施すると良いのでは。

⇒（事務局回答）商店街と協議する。

・町会として従事する必要はあるか。

⇒（事務局回答）今回は考えていない。当日様子を見に来ていただければ。

・駐車場がいくつかあるが、使用不可とするのか

⇒（事務局回答）その予定で協議している。

(3) 来年度実施事項について【資料3】

意見要旨

- ・こち亀が何か、ということ紙芝居で読み聞かせしても良いのでは。
- ・亀有駅だけでなく、区内のバスラッピングを実施しても良いのでは。
- ・子どもたちはアニメに影響されやすい。アニメが常にどこかでやっていたり、両さんの声が聞こえたりする場所があると良い。街中にモニターを置き流しておくなど。
- ・亀有のいろいろな店でこち亀を数巻ずつ置いておくと読みに来る人もいるのでは。
- ・そっくりさんだけでなく、アニメソングののど自慢なども良いのでは。

質疑応答要旨

- ・移動図書館とは何か。
⇒(事務局回答) 運営事業者が車にこち亀全巻を積んで公園に行くなど、こち亀を知らない子どもたちに向けて実施するもの。
- ・デジタルスタンプラリーのスタンプを漫画にすることはできないか。全て集めると1つの話になるなど。
⇒(事務局回答) まさに案として考えている。
- ・宮前通りばかりでなく、アリオ前の広場や公園なども使えるのでは。オープン記念で施設前を使うのはわかるが、周年イベントなどはそのように面的に展開していった方が良い。ごみ問題や混雑などを考えると、毎年ずっと続けていくのは難しいと感じている。
また、建物前面がガラス張りとなっているが、前のマンションなど見えないよう対策してほしい。
⇒(事務局回答) 多面的な展開とし人を分散させられるような形を検討していく。また前面ガラスについては、中から外が見えづらくなるよう、キャラクターを使ったシートを貼る予定。

<報告事項>

事務局より、(1)～(5)をまとめて説明

意見要旨

サインについて、A案・B案・C案で多数決をとったところ、それぞれ2票、14票、3票となった。

4. 今後の予定

今回は令和7年1月頃の開催を予定している。詳細については時期が近付いてきた際に改めてご案内する旨、事務局より説明。

5. 閉会